

児童発達支援センター なないろ専門支援教室

★なないろ理念★

全てのこどもたちの健やかな成長と、
一人ひとりの育ちに合った自立を支援します。

1：1の個別療育（0～18歳）

- ・一人ひとりの特性やニーズに応じた療育の計画を立てて、1対1で関わることで、その効果が最大限に引き出されるよう支援します。
- ・本人の興味、得意なこと、強みを療育に取り入れることで、成功体験を積み、自己肯定感・自己効力感を育てていきます。

高い専門性

- ・保育士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士がチームで連携しています。それぞれが持っている専門的な知識と技術を合わせ、より効果的で質の高い療育を提供します。こどもにとってよりよい関わり方や環境設定の方法を、保護者と一緒に考えていきます。

評価に基づいた支援

- ・『子育てファイルふくいっ子』の基礎調査票を活用し、本人の特性や状況を評価していきます。さらに深掘するために、複数の評価ツールを活用し、その結果を支援計画に繋げ、お子さんの特性の共通理解を図ります。定期的に評価を実施することで、その時その時の本人の特性や強み、弱みを共有します。

親子通所

- ・保護者の方が療育の場面を実際に見たり参加したりすることで、こどもの特性や必要な支援の共通理解を図り、家庭での支援方法や接し方に繋がるようにします。

自発性を伸ばす療育

- ・他人の助けを待っている（受け身）だけでなく、自分で行動し、解決に向かう力（自発）を身につけられるように支援していきます。
- ・特性に合わせて本人の伝えやすい方法を探り、適切に相手に要求を伝えることができるように取り組んでいます。

生活、遊び、好きな活動の中で

- ・本人の好きな物や遊びを課題の中に取り入れることで、こどもが抵抗感なく学習できる環境を整えます。楽しさと学びが結びつくことで、学びの過程でありながらも、自分から積極的に、楽しんで取り組むことができるような支援を行います。

なないろで行っている具体的な療育内容

健康・生活

- ・視覚支援や構造化を取り入れた環境設定
- ・タイマーでの切り替え練習
- ・身辺自立（更衣、食事、排泄）の支援
- ・スプーンや箸、ハサミ等の道具の使用
- 他

運動・感覚

- ・粗大運動（サーキット遊び、トランポリン、ボール等）
- ・協調運動（なわとび、マット等）
- ・感覚遊び（水遊び、粘土等）
- ・ハイハイ、四つ這い、歩行などの基本動作練習
- 他

本人支援 （5領域に基づいた支援）

人間関係・社会性

- ・愛着行動や信頼関係の形成
- ・ルールの大切さを知る（すごろく、カードゲーム等）
- ・自発的な要求方法を広げる関わり
- ・他者への適切な関わり
- 他

言語 コミュニケーション

- ・言葉の概念形成
- ・運動による口腔ケア
- ・PECSトレーニング
- ・文や助詞の練習
- ・読み書き能力向上に向けた関わり
- ・自発的な要求方法の形成
- 他

認知・行動

- ・スケジュールやワークシステム、タイマー等の、見通しを持つための支援
- ・環境調整による行動障害の予防や対応の支援
- ・わかりやすさに配慮した視覚的提示
- 他

家族支援

- ・療育内での相談（家庭の様子、困りごと等）
- ・対面（療育外）やオンラインでの相談
- ・自宅等訪問
- ・保護者の交流（なないろカフェ）

地域連携 移行支援

- ・保育所等訪問（園、学校への助言、連携等）
- ・「子育てファイルふくいっ子」の活用（次の関係機関へ支援方法の引継ぎ、転校時の情報共有等）

保護者の声

こどもの様子、成長を間近に見ることができ、その場でこういう時は…と、アドバイスをいただけるのでとても有意義な時間を過ごせています。

こどもに合った療育をしていただいで、療育に通い始めてからすごく成長したと思います。
私たちの心配事なども、園の先生方との間に入っていただき共有してもらえるのでとっても有難いです！

小さな成長も一緒に喜んでくださり、こどもの自信に繋がっていると思います。勉強だけでなく、おやつや遊びなど、楽しみも交えて療育をしてくださり、こどもも嫌がらずに毎週楽しんで行ってくれています！